

臨床研究実施計画書

腹腔鏡下肝切除術における 開腹移行危険因子を評価する多施設共同前向き試験 (HiSCO 08 試験)

第 1.0 版（2020 年 5 月 27 日作成）

研究代表者

広島大学病院消化器外科 教授 大段 秀樹

連絡先：（内線 5220）

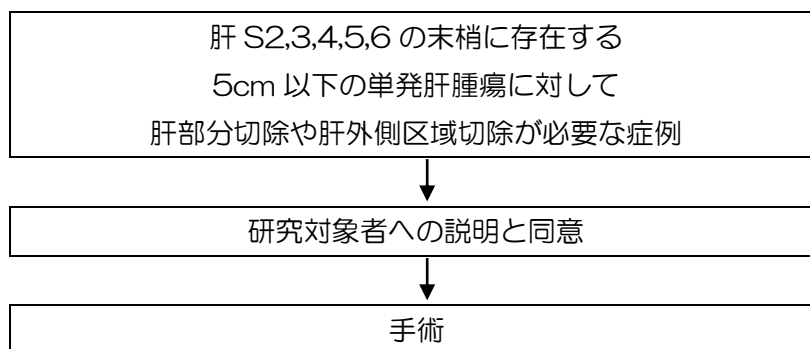
臨床研究担当者

広島大学病院消化器外科 特任講師 小林 剛

（緊急）連絡先：（内線 5222/PHS3505）

研究の概要

○ 研究のシエーマ



○ 研究の目的

腹腔鏡下肝切除における開腹移行の危険因子を明らかにし、至適な適応基準を作成する。

○ 研究対象者

肝 S2,3,4,5,6 の末梢に存在する 5cm 以下の単発肝腫瘍（原発性肝癌、転移性肝腫瘍、良性腫瘍）に対して肝部分切除や肝外側区域切除が必要な症例。

○ 研究に用いる治療法

腹腔鏡下肝外側区域切除、または、腹腔鏡下肝部分切除

○ 目標対象者数と研究期間

目標対象者数：200 例

研究期間：研究実施許可日～西暦 2023 年 12 月 31 日

○ 問合せ先

広島大学消化器外科

小林剛

広島大学病院 消化器外科

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3

TEL：082-257-5222 FAX：082-257-5224

➤ E-mail：tsukoba@hiroshima-u.ac.jp